

次世代型 引火点試験： ペンスキーマルテンス密閉法 引火点試験器シリーズ

PMA 500 & PMA 300



さらに詳しい情報はこちら



PMA 500/300シリーズは、石油、化学品、香料業界や試験ラボでの高精度ペンスキーマルテンス自動引火点試験向けのトップクラスソリューションです。

www.anton-paar.com/apb-pma



PMA 500/300シリーズは、プレミアムな技術とモダンなデザインを備えた密閉式引火点試験器です。この最高性能の装置は、周囲温度以上～410℃（PMA 500）、周囲温度以上～370℃（PMA 300）の予想引火点を決定します。また、一目瞭然のユーザーインターフェースにより、シンプルで自動化された操作、最高の安全性、比類のない使いやすさを保証しています。

完全準拠

ASTM D93、EN ISO 2719、IP 34、JIS K2265-3、GB/T261

特長

- 特許取得済みのデザインとセラミックコーティングを施した電気イグナイター：他社製品比10倍の長寿命化により、高コストなダウンタイムや高額なランニングコストを解消
- PMA 500の高出力冷却性能により、次のテストの準備時間を他の市販装置よりも20%短縮
- スマートフォンのような直感的なユーザーインターフェース
- 最高レベルの安全性：フェイルセーフ火災検知システム、消火機能の搭載
- 自動モーター式多機能ヘッドを搭載することで、スターラー、マルチ検出器、イグナイターなどの作動装置とセンサを安全かつスムーズに接続可能
- 校正機能を搭載した堅牢な金属製でインテリジェントなPt100プローブ、12点の校正ポイントにより幅広いサンプルに対応可能

	PMA 300	PMA 500
	↓	↓
温度範囲	周囲温度～370℃	周囲温度～410℃
引火源の種類	電気（密閉熱線）	電気（密閉熱線） ガス（オプション）
測定後の冷却	標準冷却	ブーストモード
気圧補正	引火点を大気圧に自動補正	
引火点検出	サーモエレメントによる自動検出	
サンプル温度	自動（Pt100）	
安全性	- 独自の光学式火災検知システムと組み合わせた自動消火システム - 過熱防止、自動停止 カップ外側の「発火」を検知	
	- 独自の光学式火災検知システムと組み合わせた自動消火システム - 過熱防止、自動停止 カップ外側の「発火」を検知 - アクセスレベル別ユーザー管理	
校正	サンプルとブロック温度、スターラーの回転数、内部気圧計の校正	
メモリ	1GB、約50,000件のテストと1,000名のユーザーを保存可能	
インターフェース	USB × 2、LAN × 1	USB × 4、LAN × 1
電源	AC 100～120V、50/60Hz、AC 220～240V、50/60Hz	
加熱電力	330W × 2	
ガス供給	内蔵消火機能：CO ₂ またはN ₂ 不活性ガス、 注入圧力 400 ～500 kPa	内蔵消火機能：CO ₂ またはN ₂ 不活性ガス、 注入圧力 400 ～500 kPa ガスイグナイター（オプション）：50 mbarのプロパンまたはブタン（※都市ガスも可）
寸法	262 × 506 × 486mm	
重量	約15kg	